

位置図



事業概要

開始年度 平成21年度
 事業延長 L=250m
 事業内容 階段工 L=20m
 法面緑化工 L=250m
 舗装工 L=85m

地域の声

朝夕の散策ができるようになった。
 水際に近づけるようになった。

事業経緯

元荒川水辺再生検討会

- ・第1回 (H21.7.9)
- ・第2回 (H21.8.7)
- ・第3回 (H21.10.2)
- ・第4回 (H22.1.20)

測量・設計 (H21.4～H22.3)

工事 (H22.9～H23.1)

検討会メンバー

県民提案者、郷地自治会、竹林公園ボランティア会、サスナ会、鴻巣市、県



地域活動

- ・川の国応援団美化活動団体が清掃活動を実施
- ・鴻巣市が除草作業を実施

整備の状況

整備前



安心して川遊びする空間がなく、水辺に親しめない(H21.7撮影)

整備後



安心して水に近づける場所ができた(H25.3撮影)

整備テーマ
ポイント

水や生物と親しめ、環境学習のできる場所の創出

- ポイント①: 自然と触れ合える、環境学習の場をつくる
- ポイント②: 生き物が生息しやすい環境をつくる
- ポイント③: 河川の自然環境と調和した景観をつくる
- ポイント④: 竹林公園やふるさと総合緑道と連携した憩いの場をつくる

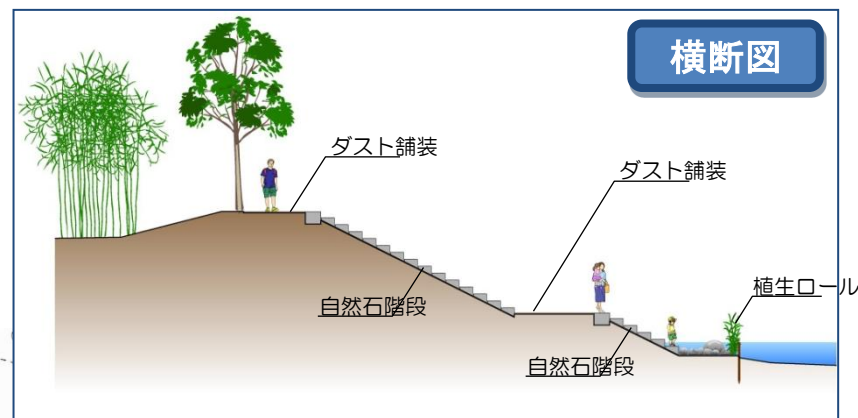
★: ビューポイント

◇自然石階段護岸の整備◇

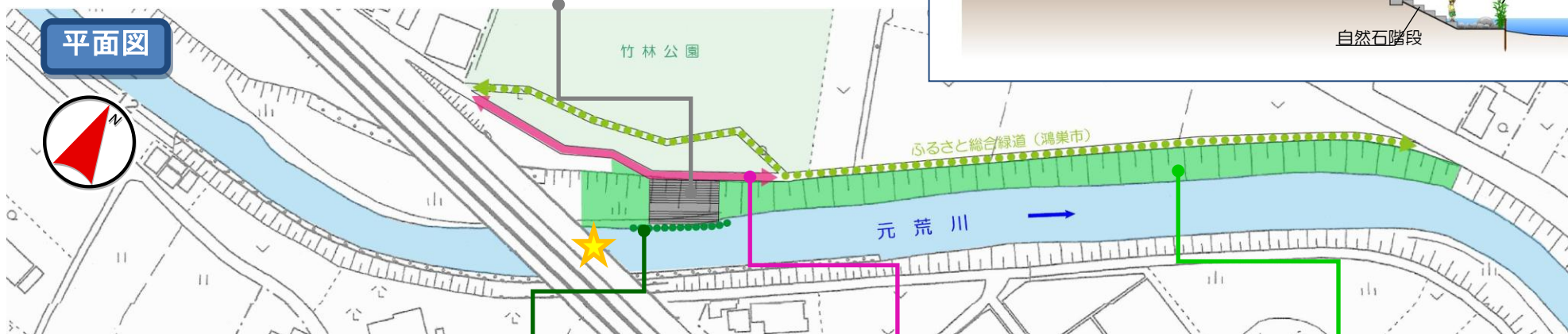
安心して川へ近づけるように水辺へのアクセスを確保した。また階段前面に浅場を作り子供たちが環境学習できるようにしました。



横断図



平面図



◇植生ロールの整備◇

階段の浅場前面に植生ロールを設置することで、生物豊かな水辺空間を創出し、環境学習が行えるようにしました。



◇遊歩道の整備◇

竹林公園およびふるさと総合緑道からのアクセス道を確保しました。また、ふるさと総合緑道と同様の舗装（ダスト舗装）とすることで良好な景観を形成しました。



◇法面緑化◇

根付きがよく、多種の侵入に強いチガヤ草を植えることで一体性のある良好な景観を創出しました。

